

# 「エフエム」さいき放送について

(経過報告)

高 司 良 恵

(会員 佐伯市宇山)

主旨

『大好きな「さいき」のまちを、もつともつと元気にしたい……。さいき市民が創る、さいき市民参加の放送局』。

火曜日二〇時より一時間、「今夜も貴方と」一緒に!!

パーソナリティ 飯田慎吾(自社番組)

以上の主旨で、エフエム局より一月佐伯史談会に放送依頼がありました。佐伯史談会としては放送関係は初めての事でありましたので、早速三役会を持ち慎重に審議しまして、常任委員会に議題として提案、質疑、意見を出し合い、慎重審議の結果、ふるさと佐伯の歴史をもつと知

りたい……聞きたい……佐伯の紹介、残されている各種の伝統行事等々……、将来を担う子ども達のためにも、すばらしい佐伯を引き継いでもらうためにも微力ではありますが、少しでもお役にたてればと言う強い願いをこめて、主旨に賛同する方向で出演する事に決めました。

運営につきましては、

・ 佐伯史談会会長、久保会長を相談役に。

・ 出演者は佐伯史談会会員。

・ スムースな運営のため、局との連絡を河野事務局長、

高司が担当しました。

・ 出演は、ボランティアで事前に打ち合わせを行いました。

放送内容は、出演者が決め対談方式で録音しました。

二月から六月まで出演して下さった方は十名、放送は十五回にわたりました。

おわりに

戸惑いもありましたが、出演者会員の方々、パーソナリティの飯田さん、窓口の係と連絡を取りつつ、何一つトラブルもなく無事終了することが出来ました。

いつも運営に留意して下さった久保会長さん。

また、出演して下さいました会員の皆様方、ご多忙の中、積極的に参加していただき、無事にその責を果たさせて頂き、深謝申し上げます。

さらに、番組をお聞き下さいました多くの方々から感想や励ましの言葉をいただきありがとうございます。

佐伯史談会五十年の歩みの中に、又ひとつ、金字塔ができ、これからも会長を軸に、会員相互の「絆」を深め温め、楽しみながら歩みたいと念じております。

おわりになりましたが、「エフエム佐伯 七六、三」「パースナリティ 飯田慎吾」大変お世話さまになりました。厚く御礼申し上げます。

益々のご発展を御祈念申し上げます。

窓口係担当 事務局長 河野・高司

ご協力誠にありがとうございました。

※事務局長河野さんが放送されましたお話を、テープに納めて下さっていますのでご希望の方はご利用下さい。平成二十三年六月(文責 高司良恵)

### F Mラジオ放送内容一覧(佐伯史談会員 敬称略)

「エフエムさいき・七六、三メガヘルツ」

放送三〇〜六〇分・佐伯市民放(株)

放送日	氏名	内容
二月 一日	河野信夫	佐伯史談会の歩みと活動
八日	小野英治	梅牟礼城について
十五日	小野英治	佐伯城について
二十二日	佐藤 巧	佐伯地名の由来
三月 八日	佐藤 巧	佐伯氏について
二十二日	久保彰三	農村のむかし話
二十九日	久保彰三	漁村のむかし話
四月十二日	真柴茂彦	有史以前の佐伯の自然・山
十九日	真柴茂彦	有史以前の佐伯の自然・海
五月 三日	高司良恵	船頭町子どもの頃 浜丁
十日	浜田平士	米水津の歴史・古文書津波
十七日	矢野徳彌	本匠小半の地名
二十四日	高司良恵	船頭町子どもの頃春まつり
六月 七日	林 寅喜	佐伯藩の財政・藩士の給与
二十一日	檜垣七郎	私の戦中・戦後